

重要な構成要素「^{そのだみんげいてん}そ乃田民芸店」

建築：

参道の景観を構成する要素

「そ乃田民芸店」は、小規模^{ひら}平入り^(注)の表長屋形式の鉄骨造店舗で、「亀戸升本すずしろ庵」「中村堂」とともに3軒長屋のひとつです。

平屋で、参道側を開け放し、軒底下の開放的な空間で^{だるま}達磨などの民芸品の対面販売が行われています。

参道側の外観は、ファサードが連続した参道において、屋根、^{ひさし}庇などのまちなみの表情を作る要素によって賑わいを演出しています。

(注) 建物の大棟に平行な面、すなわち平に出入口を設ける建築形式。また、平を正面に向けるもの。(広辞苑第七版)